

No.1796

広報

2024(令和6)年

6.5

まつど

Matsudo City Information

6月5日は環境の日
脱炭素特集号

発行：松戸市
編集：環境政策課 ゼロカーボンシティ推進担当室
〒271-8588 松戸市根本387の5
☎047-710-0243 FAX 047-366-8114
✉mczeroc@city.matsudo.chiba.jp
URL <https://www.city.matsudo.chiba.jp/>



～2050年ゼロカーボンの達成に向けて～

将来のために

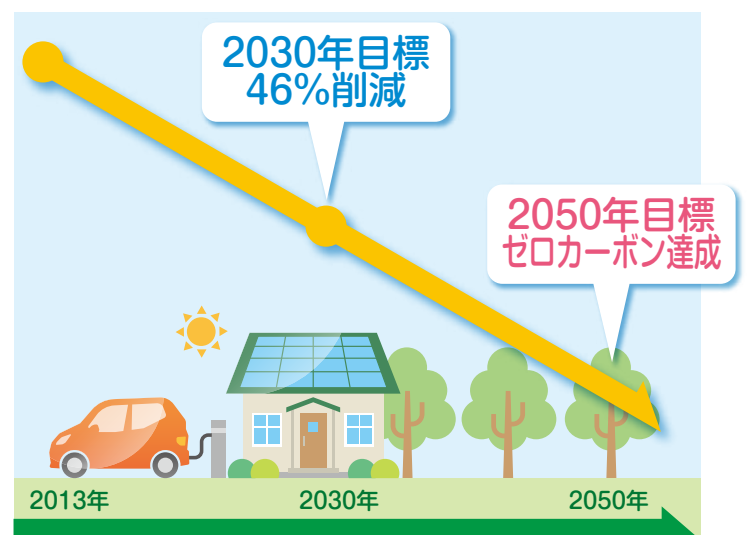
今から省エネ・再エネに取り組みましょう



松戸市は令和4年2月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、「みんなでつくる 脱炭素のまち まつど」を掲げて2030年には平成25年度と比較して46%以上削減、そして2050年には排出量実質ゼロ（ゼロカーボン）達成を目指しています。

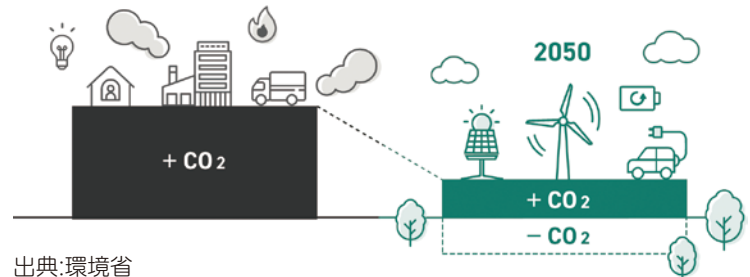
ゼロカーボン達成のためには、行政だけでなく市民・事業者の協力が不可欠であり、みんなが一丸となって取り組んでいく必要があります。

この特集号では、皆さんが将来の世代のために今取り組んでいただくための情報を紹介します。できることから実践していきましょう。



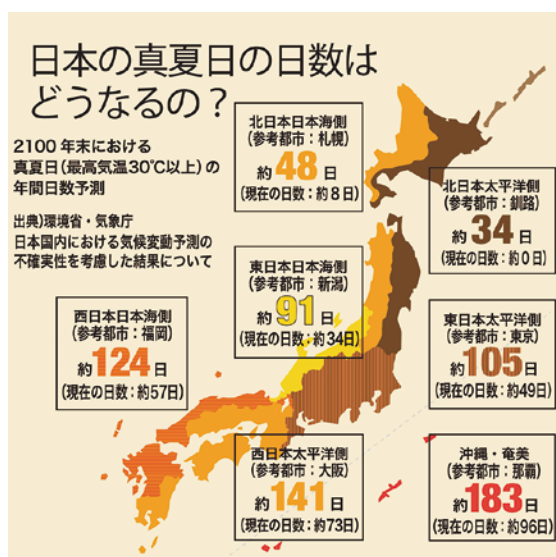
三酸化炭素排出量実質ゼロとは？

省エネルギーおよび再生可能エネルギーを推進し、日常生活や事業活動により排出される二酸化炭素（温室効果ガス）を十分に減らした上で、森林の光合成作用などによる吸収分と相殺して実質的な排出量をゼロとすることです。



地球温暖化が引き起こす影響

地球温暖化は、気温を上昇させるだけではなく、気候変動を引き起こし、農作物や生態系、自然災害、健康、産業・経済活動などにさまざまな影響を及ぼします。例えば、気温が上昇すると熱中症による死者数・搬送者数が増える、りんごなどの果実が直射日光により日焼けして品質が悪くなるなどが挙げられます。地球温暖化対策が十分に行われない場合は、この気候変動が重大な被害をもたらす可能性がある指摘されています。



真夏日の増加



熱中症死者数の増加



果実の品質悪化（日焼けしたりんご）

生態系への影響
（絶滅の危機にさらされているホッキョクグマ）

出典：全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト
URL <https://www.jccca.org/>

全国地球温暖化防止活動推進センターの図表をもとに本市にて作成

みんなで取り組む地球温暖化対策

松戸市環境未来会議

令和5年度は、ゼロカーボン達成への第一歩として、市民一人ひとりが主体的に地球温暖化について考え、脱炭素に係る課題を話し合う場として県内初となる気候市民会議（愛称：**松戸市環境未来会議**）を開催しました。この会議では、地球温暖化が私たちに与える影響や私たちが取り組む地球温暖化対策について話し合いが行われ、「みんなで取り組む地球温暖化対策」が掲げられました。

掲げられた地球温暖化対策の結果は『**市民行動プラン**』として取りまとめ、市ホームページに掲載しています。

令和6年度は、『市民行動プラン』で掲げる7つの取り組み分野を「どうすれば進められるか」など深掘りした話し合いを、参加人数および回数を拡大して、開催しています。詳細は市ホームページをご覧ください。

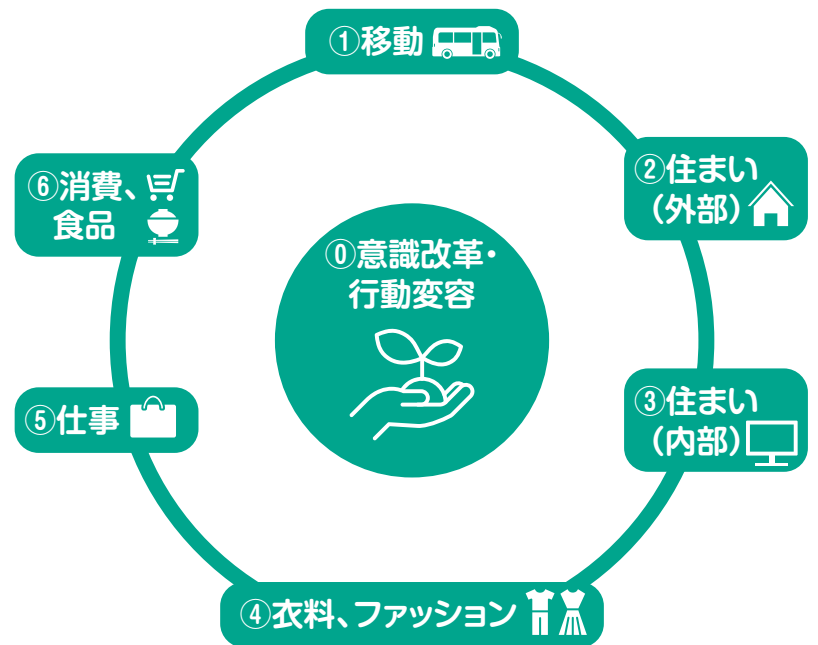


市ホームページ
(令和5年度環境未来会議)



市ホームページ
(令和6年度環境未来会議)

市民行動プラン 7つの取り組み分野



令和5年度の松戸市環境未来会議の様子



話し合いの様子



発表の様子



令和5年度参加者の皆さん

家庭でできる取り組みと削減・節約の効果

太陽光発電・蓄電池の設置

3.5kWの太陽光パネルを設置すると
919.8kg-CO₂/世帯 削減
53,179円/年 節約

エアコンは適切な温度設定に

冷房 設定温度を1℃高くすると
5.3kg-CO₂/世帯 削減
566円/年 節約
暖房 設定温度を1℃低くすると
35.3kg-CO₂/世帯 削減
3,338円/年 節約

断熱性能の高い窓の設置

断熱等級2相当から
断熱等級4相当の窓に替えると
1,130.7kg-CO₂/戸 削減
94,475円/年 節約

LED照明の設置

全ての照明を
LED照明に替えると
27.2kg-CO₂/世帯 削減
2,876円/年 節約

テレワークの活用

自動車通勤者が
テレワークを実施すると
840.3kg-CO₂/人 削減
61,267円/年 節約

節水の徹底

節水効果の高いドラム式
洗濯機などを導入すると
104.7kg-CO₂/世帯 削減
15,647円/年 節約

電気自動車・ハイブリッド自動車など エネルギー効率の良い車の導入

ガソリン車から替えると
610.3kg-CO₂/台 削減 75,152円/年 節約

冷蔵庫の買い替え

省エネ性能の高い冷蔵庫に買い替えると
107.8kg-CO₂/台 削減 11,413円/年 節約

エネファームなど高効率な給湯器の設置

従来の給湯器から高効率な給湯器に替えると
525.6kg-CO₂/台 削減 35,394円/年 節約

※各数値は環境省「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後」から引用。節約額などは一定の前提を置いて試算されたものであり、条件によって異なります。買い替えや導入の際には3ページに掲載の補助金をご活用ください。

省エネ設備などを導入する際は補助金をご利用ください

市では、市内の住宅・事業所などの省エネ化を図るために各種補助金制度を設け、市民や事業者の皆さまの省エネの取り組みを推進しています。要件や必要な書類などは、市ホームページをご覧ください。



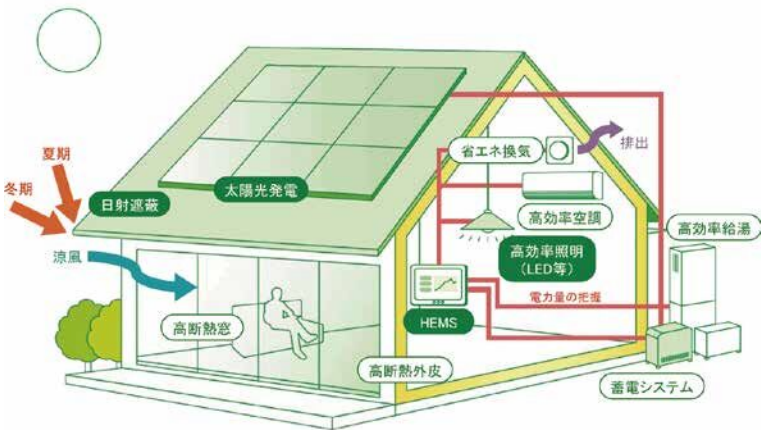
市ホームページ

◆令和6年度補助金一覧

補助対象設備等	補助金額	個人	事業者
定置用リチウム蓄電システム	上限70,000円	○	
エネファーム	上限100,000円	○	
窓の断熱改修	補助対象経費×1/4 (上限80,000円)	○	
V2H充放電設備	補助対象経費×1/10 (上限250,000円)	○	
ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)※1	上限200,000円	○	
LCCM (ライフサイクルカーボンマイナス)住宅	上限500,000円	○	
集合住宅共用部分の LED照明改修	補助対象経費×1/4 (上限300,000円)	○	○
ZEB (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)	上限1,000,000円		○
省エネルギー診断の受診※2	上限21,000円		○
省エネルギー診断に 基づく設備改修等	補助対象経費×1/3 (上限400,000円)		○
電気自動車	①自動車のみ 上限30,000円	○	○
	②住宅用太陽光発電設備併設 上限100,000円	○	
	③住宅用太陽光発電設備併設及び V2H充放電設備併設 上限150,000円		○
プラグインハイブリッド 自動車	①住宅用太陽光発電設備併設 上限100,000円	○	
	②住宅用太陽光発電設備併設及び V2H充放電設備併設 上限150,000円		○
燃料電池自動車	上限50,000円	○	○
事業所用充電設備	①急速充電設備 補助対象経費×1/2 (上限400,000円)		○
	②普通充電設備 補助対象経費×1/2 (上限100,000円)		○
集合住宅用充電設備	①住民のみ利用可能 補助対象経費×1/3 (上限500,000円)	○	
	②住民以外も利用可能 補助対象経費×1/3 (上限1,000,000円)		○
住民の合意形成のための資料	上限150,000円	○	

ゼッチ ZEHの補助件数を増やしました※1

省エネ・創エネ・高断熱を組み合わせ、エネルギー収支をゼロとする「ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)」への補助件数を令和6年度は25件から100件に増やしました。ZEHは夏は涼しく冬は暖かい快適な環境であるためヒートショックを起こしにくいことや、蓄電池や電気自動車を導入することで停電時でも電力を使用できるなど、環境面だけでなく健康面や防災面にもメリットがあります。ZEHの新築、改修の際はぜひ補助金をご活用ください。



出典:環境省

省エネルギー診断の受診に
対する補助金を新設しました※2

省エネルギー診断は、専門機関が事業所に向けて効果的な設備改修の提案などを行うものです。令和6年度から消費税を除いた受診費用の全額を市が補助します。また、その提案どおりに設備改修を行うと「省エネルギー診断に基づく設備改修等」の補助も申請が可能となりますのでぜひご活用ください。

※補助金は予算がなくなり次第終了しますので、ゼロカーボンシティ推進担当室に直接お問い合わせください。



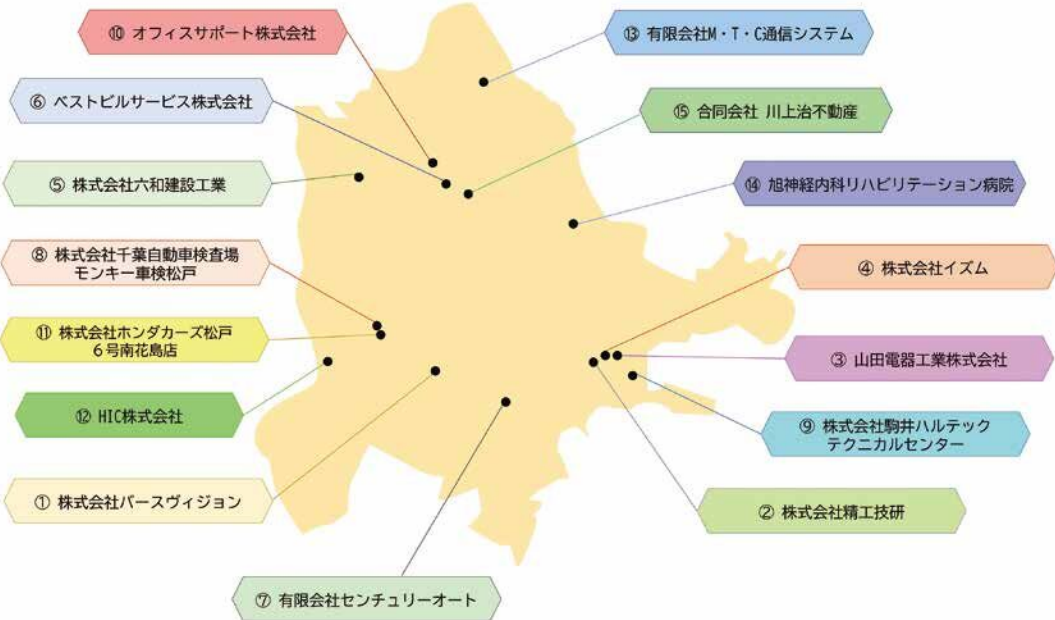
まつど脱炭素社会推進事業所にご登録ください

脱炭素に向けた取り組みを積極的に行う事業所を広く紹介し、市内事業所全体で脱炭素に取り組む「まつど脱炭素社会推進事業所登録制度」を設けています。登録いただいた事業所には、市ホームページや広報まつどなどで推進事業所を紹介する他、官公庁の補助事業やセミナーの開催など、環境に関する情報を提供します。その他にも、市補助金を活用した際に上乗せで補助したりと、さまざまなメリットがあります。詳細は市ホームページをご覧ください。



市ホームページ

まつど脱炭素社会推進事業所



松戸市役所も脱炭素への取組を積極的に行っています

公共施設にシェアサイクルを導入しました

◆シェアサイクルとは

専用のサイクルステーションが設置されている場所であれば、どこでも利用・返却が可能な自転車のシェアサービスです。

市内の回遊性・近隣自治体との往来など移動の利便性が向上することに加え、自転車での移動は排気ガスで空気を汚さず、地球温暖化対策に貢献できます。

◆導入状況

HELLO CYCLINGのシェアサイクルステーションを公共施設34カ所に設置し、4月17日からサービスを開始しました。今後も市内各所にステーションを増やしていく予定ですので、市内外への移動にご利用ください。

◆利用方法

専用のアプリで会員登録（無料）、車両予約、利用・返却が行えます。

◆シェアサイクルステーション設置にご協力ください

利便性向上のため、シェアサイクルステーションの拡大を進めています。
対象：シェアサイクルステーション設置に興味のある市内の店舗・土地所有者・マンション管理組合

※詳細はHELLO CYCLINGホームページをご覧ください。

問交通政策課 ☎047-366-7439



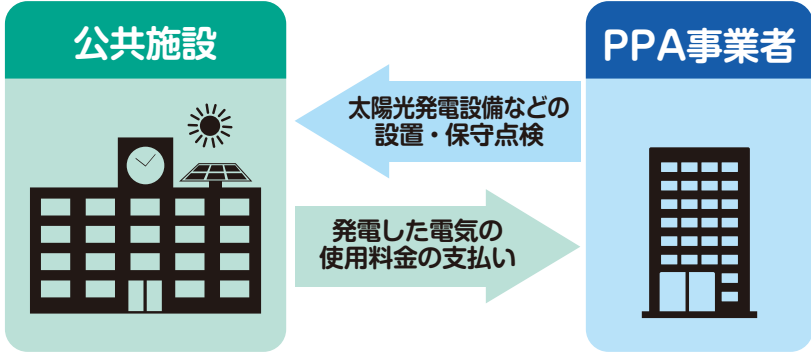
◆設置場所一覧

地区	施設名称
松戸	松戸市役所本庁舎
	松戸市役所竹ヶ花別館
	柿ノ木台公園（体育館）
	戸定が丘歴史公園
	松戸駅西口高架下駐輪場（屋根有）
北松戸	北松戸駅東口第1駐輪場
	北松戸駅東口第2駐輪場
	北松戸駅西口駐輪場
馬橋	馬橋駅東口高架下駐輪場
	馬橋駅西口高架下駐輪場
新松戸	新松戸南公園
	松戸青少年会館
	新松戸駅西口第2駐輪場
	新松戸駅西口第8駐輪場
北小金	北小金駅南口第1駐輪場
	北小金駅北口参道駐輪場
松戸新田	松戸運動公園
	松戸新田駅北口第1駐輪場
稔台	稔台駅南口第1駐輪場
八柱	21世紀の森と広場（西口）
	21世紀の森と広場（博物館駐輪場部）
	森のホール21（砂利駐輪場部）
	森のホール21（施設駐輪場部）
	八柱駅南口第2駐輪場
	八柱駅北口第3駐輪場
常盤平	常盤平駅北口第1駐輪場
五香	五香駅東口第2駐輪場
六実	六実駅第1駐輪場
	六実駅第2駐輪場
	六実第2公園
	龍益第1公園
	富士見公園
矢切	矢切の渡し公園
東松戸	東松戸中央公園

公共施設に太陽光発電設備などを導入します

令和6年度から、避難所に指定されている公共施設を中心に太陽光発電設備や蓄電池を導入していきます。平時は温室効果ガスの抑制、災害時は非常用電源として活用することも想定し、環境と防災の両立を目指します。

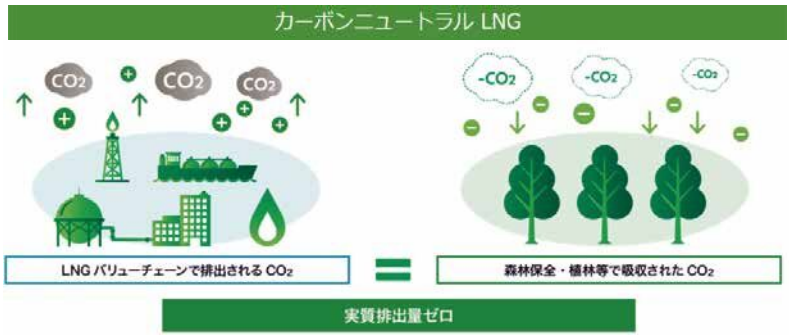
導入可能と判断された施設から順次、PPA（電力販売契約）という契約方法を用いて初期費用ゼロにて設備を導入していきます。



公共施設で使用するガスをカーボンニュートラル都市ガスに切り替えました

令和6年度から、「ゼロカーボンシティの実現に向けた連携に関する協定」を結んでいる京葉ガス㈱との事業として市内公共施設9施設で使用している都市ガスをカーボンニュートラル都市ガスに切り替えました。これにより、年間約800tの温室効果ガスが削減が見込まれます。

カーボンニュートラル都市ガスとは、天然ガスの採掘から燃焼までに発生する温室効果ガスを、環境保全などの別の場所の取り組みで吸収・削減したCO₂と相殺することで、地球規模ではこの都市ガスを使用してもCO₂が発生しないとみなされるものです。



出典：カーボンニュートラルLNGバイヤーズアライアンス
URL <https://carbon-neutral-lng.jp/cnl-feature/>

和名ヶ谷クリーンセンターから発電された電気を公共施設に送電します

和名ヶ谷クリーンセンターでは、ごみの焼却の際に発生した熱を利用して発電を行っています。発電した電力はCO₂排出のない再生可能エネルギーですが、これまで工場内や和名ヶ谷スポーツセンターなどの施設内で利用し、余った分は電気事業者へ売電していました。

令和6年度から新たに市役所本庁舎と東部クリーンセンターにも供給を開始し、両施設での電気の使用によるCO₂排出量は実質ゼロとなります。

